

グリーン・ボンド、グリーン・ファンド、グリーンISA ～グリーン・ボンドとグリーン・ボンド・ファンド、ライト・グリーンの8条ファンドと ダーク・グリーンの9条ファンド、NISAのモデルとなったISAでのグリーン投資～

三菱UFJ国際投信株式会社 商品マーケティング企画部 松尾 健治
窪田 真美

※三菱UFJ国際投信がお届けする、日本版ISAに関する情報を発信するコラムです。

●グリーン産業革命、よりグリーンな再建を(Build Back Greener)

2021年10月19日に英国政府(ボリス・ジョンソン/Boris Johnson 首相)は英国グリーン産業に投資する内外投資家の為の大規模イベント「グローバル・インベストメント・サミット/Global Investment Summit (GIS) 2021」を初めて開催した(<https://www.gov.uk/government/topical-events/global-investment-summit-gis-2021>)。



歓迎会には、エリザベス女王/Queen Elizabeth(95歳～世界最高齢かつ在任期間最長の国家元首)、チャールズ皇太子/Prince Charles(生涯を通じて環境保護に取り組んできた)、ウィリアム王子/Prince William(国際環境賞「アースショット賞」を創設した)が対面で握手をして出迎えた(エリザベス女王は英国開催 COP26 首脳級会合初日 2021年11月1日も対面で出席する予定だったが、医師団に休養を推奨され断念、ビデオメッセージとした)。来賓は米 JP モルガン・チェース/JPMorgan Chase(CEO のダイモン/Dimon 氏)、米ゴールドマン・サックス/Goldman Sachs(CEO のソロモン/Solomon 氏)、米ブラックロック/BlackRock(CEO のフィンク/Fink 氏)、英バークレイズ/Barclays(CEO のステアリー/Staley 氏)、英アビバ/Aviva(CEO のブランク女史)等。

ジョンソン首相は「ここに集まった皆さんは、24兆ドル分の資金を運用していると聞いている。皆さん一人一人に伝えたいのは、英国からとても歓迎されていると言う事だ。グリーンは善である、グリーンは正しい、グリーンは効果がある/Green is good, green is right, green works。」と言った(1987年の米映画「ウォール街/Wall Street」で主役のゲクコー/Gekko が言った「欲は善である/Greed is Good」をもじったもの)。ジョンソン首相は昨年2020年11月18日に「グリーン産業革命/Green Industrial Revolution」を推し進めるための新政策「10-Point Plan」を発表したが(英語、アラビア語、日本語、中国語～<https://www.gov.uk/government/news/pm-outlines-his-ten-point-plan-for-a-green-industrial-revolution-for-250000-jobs>)、それ以来約60億ポンド/約9,480億円の民間対内投資を集めていると2021年10月15日に発表している(その他も含め2021年10月19日付「Net Zero Strategy: Build Back Greener」～<https://www.gov.uk/government/publications/net-zero-strategy>)。

ジョンソン首相は右腕として政策を支えるリシ・スナック/Rishi Sunak 財務相(ゴールドマン・サックスのアナリスト、ヘッジファンド、プライベート・エクイティ等を経て現職の41歳)と共に、ポストコロナの経済回復及び長期的な成長を後押しすべく英国の機関投資家(年金基金)に「投資ビッグバン/Investment Big Bang」への挑戦を求める。さらに、個人によるプライベート・エクイティ等投資を可能とするオープンエンド型投資信託「LTAF/Long Term Asset Fund/長期資産ファンド」等を推し進めている(2021年8月30日付日本版ISAの道 その340～https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_210830_2.pdf)。同時に内外投資家へグリーン投資を勧めているのだ。



ジョンソン首相は「英国のトランプ」と言われた。しかし米国のトランプ前大統領が地球温暖化対策に一貫して否定的な所が大きく違う。2017年6月、トランプ前大統領は第21回国連気候変動枠組み条約締約国会議/COP21(2015年11・12月パリ開催の締約国会議/Conference of the Parties)で採択された「パリ協定/Paris Agreement」から米国を離脱させた。



英国は2021年10・11月開催のCOP26議長国であり

(<https://unfccc.int/conference/glasgow-climate-change-conference-october-november-2021>)、2021年11

月2日にスナック財務相は「英国は世界で最初の“ネット・ゼロ(温暖化ガス排出実質ゼロ)と整合的な金融センター/the world's first “net zero-aligned financial centre”になる。」と宣言(<https://www.gov.uk/government/news/chancellor-uk-will-be-the-worlds-first-net-zero-financial-centre>)、

2021年6月30日に(2024年10月1日からの)石炭火力発電全廃/End to coal power 表明

(<https://www.gov.uk/government/news/end-to-coal-power-brought-forward-to-october-2024>)、**先進国に対し2030年、新興国に対し2040年までに**

石炭火力発電全廃を求めている(2021年11月13日閉幕のCOP26では当初案の段階的廃止/coal phaseoutにならず段階的削減/coal

phasedownを求める事になった～<https://www.gov.uk/government/news/end-of-coal-in-sight-as-uk-secures-ambitious-commitments-at-cop26-summit>)。

英国と言えば、EU離脱/ブレグジット/Brexitをした2020年1月31日に初の新型コロナウイルス感染者を確認、2020年3月23日より都市封鎖/ロックダウンをするなど、ブレグジットとコロナの二重苦に大きく悩まされてきた。景気回復は喫緊の課題であり、その大きな一つがグリーン投資、「BBG/Build Back Greener/よりグリーンな再建を」である(「グリーン大統領」米国のバイデン大統領の「BBB/Build Back Better/より良い再建を」をもじったもの～2020年12月17日付日本版ISAの道その324～https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_201217.pdf)。



尚、日本では2021年11月8日に岸田文雄首相が第2回「新しい資本主義実現会議」緊急提言(案)でも「グリーン」について言及がある(内閣官房ホームページ～https://www.eas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/kaigi/dai2/gijisidai.html)。以下の通り(下線は筆者)。

- ・成長と分配の好循環の起爆剤として、デジタルトランスフォーメーション(DX)やグリーン分野の成長を含めた科学技術立国を推進し、イノベーション力を抜本的に強化する必要がある。
- ・科学技術立国の推進に向け、デジタル、グリーン、人工知能、量子、バイオ、宇宙といった先端科学技術の研究開発・実証に大胆な投資を行う。
- ・2035年までに乗用車の新車販売で電動車を100%とするグリーン成長戦略の目標に向けて、電気自動車・燃料電池自動車等の購入を支援する。
- ・グリーン成長戦略、エネルギー基本計画を踏まえつつ、再生可能エネルギーのみならず、原子力や水素などあらゆる選択肢を追求することで、将来にわたって安定的で安価なエネルギー供給を確保し、さらなる経済成長につなげていくことが重要である。
- ・ウィズコロナ、グリーン、デジタル化といった構造変化に直面する中小企業の事業再構築や生産性向上を支援する。



緊急提言の最初の方に「現在、世界各国において、持続可能性や『人』を重視し、新たな投資や成長につなげる、新しい資本主義の構築を目指す動きが進んでおり、我が国がこの動きを先導することを目指す。」とあり、英国も先導を目指している事は言うまでもない。尚、日本の石炭火力発電は2030年度で「19%程度」となっている(2021年10月22日閣議決定の第6次エネルギー基本計画～<https://www.meti.go.jp/press/2021/10/20211022005/20211022005.html>)。

2030年度の発電電力量・電源構成

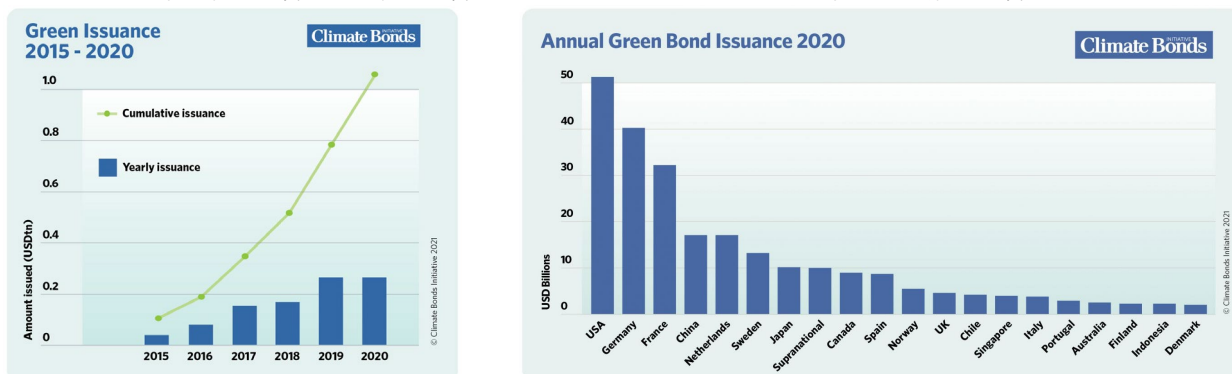
[億kWh]	発電電力量	電源構成
石油等	190	2%
石炭	1,780	19%
LNG	1,870	20%
原子力	1,880～2,060	20～22%
再エネ	3,360～3,530	36～38%
水素・アンモニア	90	1%
合計	9,340	100%

※数値は概数であり、合計は四捨五入の関係で一致しない場合がある
(出所: 経済産業省・資源エネルギー庁)

●グリーン・ボンドとグリーン・ボンド・ファンド

英国が「グリーン産業革命」及び「BBG/Build Back Greener/よりグリーンな再建を」を推し進める中、世界でグリーン・ボンド/green bond/環境債が急増している(後述※1 参照)。**2020 年末現在、世界のグリーン・ボンドの累計発行額/Cumulative size は、世界 1.1 兆ドル/約 114 兆円(2020 年 2,901 億ドル)、米国 511 億ドル(米国連邦住宅抵当公庫/Fannie Mae/ファニー・メイが 130 億ドル)が最大で、次いで、ドイツ 402 億ドル、フランス 321 億ドル、中国 172 億ドル。ちなみに日本は 100 億ドル前後で 7 位だ**(2021 年 1 月 24 日付 Climate Bonds Initiative「Record \$269.5bn green issuance for 2020: Late surge sees pandemic year pip 2019 total by \$3bn」～ <https://www.climatebonds.net/2021/01/record-2695bn-green-issuance-2020-late-surge-sees-pandemic-year-pip-2019-total-3bn>)。

グリーン・ボンドの年間発行額と累計発行額(左)、グリーン・ボンドの 2020 年の国別発行額(右)



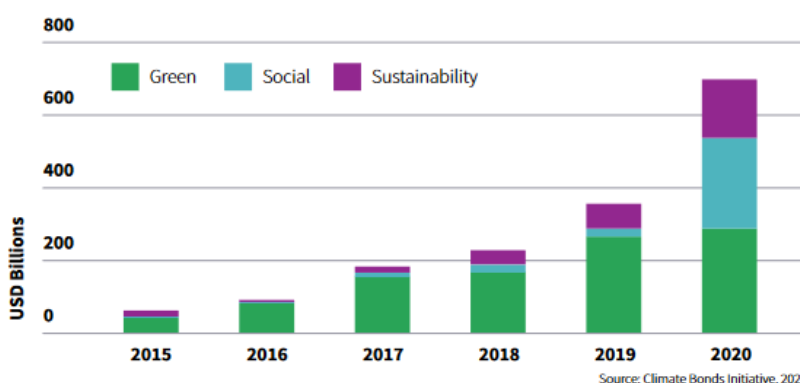
(出所: 2021 年 1 月 24 日付 Climate Bonds Initiative)

英国のグリーン・ボンドの発行額は 12 位だ。ただこれは、2020 年 1 月 31 日に EU を離脱したばかりである事も影響している。その後、2021 年に発行額を急増させており、「2020 年は英ポンド建て発行社債/sterling primary corporate bond の 10%がグリーンだったのに、2021 年は現在までで 45%がグリーンとなっている。グリーン・ボンドの発行においては国際資本市場協会/International Capital Market Association/ICMA のグリーン・ボンド原則/Green Bond Principles/GBP が使われる方向に向かっている。」と言う(2021 年 10 月 12 日付 Euromoney「UK DMO starts to build green gilt curve」～ <https://www.euromoney.com/article/296dfx0uvxjtcip73j20w/capital-markets/uk-dmo-starts-to-build-green-gilt-curve>)。尚、ICMA はスイス本部の国際団体、GBP は 2018 年 1 月に ICMA が導入したグリーンボンド等の認証制度 (<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/green-bond-principles-gbp>)で、「ソーシャルボンドに関しては、国際資本市場協会(ICMA)の策定したソーシャルボンド原則が唯一の国際標準」(2021 年 8 月 31 日付金融庁「2021 事務年度金融行政方針」～ https://www.fsa.go.jp/news/r3/20210831/20210831_allpages.pdf の p.17)とされている。

グリーン・ボンドだけでなく、ソーシャル・ボンド/Social bonds/社会貢献債、さらには環境と社会関連の両方に資金を充てるサステナビリティ・ボンド/Sustainability bonds/サステナビリティ債も急増している。

2020 年末現在、累計発行額/Cumulative size は、世界で(先述通り)グリーン・ボンド 1.1 兆ドル/約 114 兆円(2020 年 2,901 億ドル)、ソーシャル・ボンド 3,156 億ドル/約 33 兆円(2020 年 2,490 億ドル)、サステナビリティ・ボンド 3,168 億ドル/約 33 兆円(2020 年 1,600 億ドル)、以上合計/SDGs/Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標債 1 兆 7,324 億ドル/約 179 兆円(2020 年 6,990 億ドル)である(2021 年 4 月 23 日付 CBI/Climate Bonds Initiative「Sustainable Debt: Global State of the Market 2020」～ <https://www.climatebonds.net/resources/reports/sustainable-debt-global-state-market-2020>)。

Green, social, and sustainability bond issuance doubled in 2020



欧州が圧倒的だが、日本でも拡大、2020年末現在、累計発行額は、グリーン・ボンド 224 億^{ドル}/約 2 兆 3,157 億円(2020 年^{ドル} 90 億^{ドル})、ソーシャル・ボンド 142 億^{ドル}/約 1 兆 4,630 億円(2020 年^{ドル} 86 億^{ドル})、サステナビリティ・ボンド 111 億^{ドル}/約 1 兆 1,444 億円(2020 年^{ドル} 57 億^{ドル})、以上合計/SDGs 債 477 億^{ドル}/約 4 兆 9,231 円(2020 年^{ドル} 235 億^{ドル})だ(Bloomberg)。グリーン・ボンド等 SDGs 債の拡大を背景に、日本で金融庁が「サステナブルファイナンス有識者会議」を設置し、グリーン・ボンド等 SDGs 債について活発な議論がされている(「サステナブルファイナンス有識者会議」～

https://www.fsa.go.jp/singi/sustainable_finance/index.html、2021 年 5 月 31 日付日本版 ISA の道 その 334「世界のサステナブル投資ファンド(最新のデータと規制)」～ https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_210531_2.pdf)。金融庁「2021 事務年度金融行政方針」では「世界でグリーンボンドやソーシャルボンドといった ESG 関連債の市場規模も近年拡大しており、日本の市場規模も同様に近年拡大傾向にあるものの、諸外国と比較すると未だ低い水準にある。…(略)…。コロナの拡大を受け、コロナ対策支援を目的とするソーシャルボンドの発行が世界的に大きく拡大するなど、ESG の E(環境)に加え、『S(社会)』分野の投資の重要性も高まってきており、国内外で大きく注目されている。」(2021 年 8 月 31 日付金融庁「2021 事務年度金融行政方針」～

https://www.fsa.go.jp/news/r3/20210831/20210831_allpages.pdf の p.15 及び p.17)とある。

ただ、「サステナブルファイナンス有識者会議報告書」で「ESG や SDGs への関心の高まりを背景に、日本においても、ESG や SDGs に関連したアクティブ型の投資信託の設定が相次いでいる。」(2021 年 6 月 18 日付サステナブルファイナンス有識者会議報告書「持続可能な社会を支える金融システムの構築」(<https://www.fsa.go.jp/news/r2/singi/20210618-2/01.pdf>)、金融庁「2021 事務年度金融行政方針」で「投資家保護の観点から、急拡大している個人向け ESG 関連投資信託について、資産運用会社・販売会社に対するモニタリングを進めていく」(2021 年 8 月 31 日付金融庁「2021 事務年度金融行政方針」～

<https://www.fsa.go.jp/news/r3/20210831/20210831.html>)とあるのに SDGs 債に比べ ESG 関連投資信託の議論や情報はかなり少ない。

ESG 関連投信は 2020 年 12 月末現在、世界で純資産 2 兆 2,581 億^{ドル}/約 233 兆 1,490 億円(2020 年純設定+3,723 億^{ドル}/約 38 兆 4,417 億円の純流入)、日本は純資産 439 億^{ドル}/約 1 兆 8,311 億円(2020 年純設定+109 億^{ドル}/約 1 兆 1,212 億円の純流入)となっている(2021 年 5 月 31 日付日本版 ISA の道 その 334～ https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_210531_2.pdf)。日本のグリーン・ボンドは日本の ESG 関連投信と近い規模であることから、ESG 関連投信の情報や議論が今後増えていくと思われる。

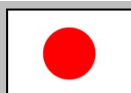
世界と日本のSDGs債(グリーン・ボンド等)とESG関連投信(グリーン・ボンド・ファンド等)

2020年12月末現在

	種類	2020年 発行額 (億 ^円)		～2020年 累計発行額 (億 ^円)	2020年末 発行残高 (億 ^円)			種類	2020年 純設定額 (億 ^円)	純資産額 (億 ^円)
		CBI/Climate Bonds Initiative	Environment al Finance	CBI/Climate Bonds Initiative	Bloomberg	Morningstar Direct				
 世界	環境債/ グリーン・ボンド/ Green bonds	2,901	2,976	11,000	9,574	7,752	 世界	グリーン・ボンド・ファンド/ Green bonds funds *Morningstar Directのファンド名によるもの。	90	203
	社会貢献債/ ソーシャル・ボンド/ Social bonds	2,490	1,392	3,156	2,026	1,944		その他ESG関連投信 (サステナブル・ファンド/ Sustainable funds) *Morningstar DirectのSustainable Investment – Overall。	3,633	22,378
	(環境と社会関連の両方に資金を充てる) サステナビリティ債/ボンド /Sustainability bonds	1,600	1,669	3,168	1,789	1,671		以上合計 /ESG関連投信	3,723	22,581
	以上合計 /SDGs債	6,990	6,037	17,324	13,389	11,368				
	種類	2020年 発行額 (億 ^円)		～2020年 累計発行額 (億 ^円)	2020年末 発行残高 (億 ^円)			種類	2020年 純設定額 (億 ^円)	純資産額 (億 ^円)
		CBI/Climate Bonds Initiative	日本 証券業協会	CBI/Climate Bonds Initiative	Bloomberg				Morningstar Direct	
 日本	環境債/ グリーン・ボンド/ Green bonds	100	75	–	224	213	 日本	グリーン・ボンド・ファンド/ Green bonds funds *Morningstar Directのファンド名によるもの。	–0.02	0.21
	社会貢献債/ ソーシャル・ボンド/ Social bonds	88	43	–	142	127		その他ESG関連投信 (サステナブル・ファンド/ Sustainable funds) *Morningstar DirectのSustainable Investment – Overall。	109	177
	(環境と社会関連の両方に資金を充てる) サステナビリティ債/ボンド /Sustainability bonds	40	89	–	111	99		以上合計 /ESG関連投信	109	177
	以上合計 /SDGs債	228	207	–	477	439				

(出所: CBI/Climate Bonds Initiative、Environmental Finance、日本証券業協会、Bloomberg、Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

※1: 世界初と日本初のグリーン・ボンドとグリーン・ボンド・ファンド…



「環境問題への対策に使い道を限定したグリーンボンド(環境債)の発行が世界的に加速している。…(略)…地球温暖化などへの危機感が高まる中でグリーンボンドは急速に拡大し、環境省などによると、20年の世界における発行額は10年の67倍に相当する2901億ドル(約33兆円)に達した。半分程度は欧州が占めているとされる。」(2021年11月16日付産経新聞「グリーンボンド 投資家も「環境意識」アピール」～

<https://www.sankei.com/article/20211118-2RSN6OVUGBLDDFQ5PLFGLFQNT4/>)と言う。

世界初のグリーン・ボンドは欧州投資銀行/European Investment Bank/EIBが2007年7月に発行した気候変動対策債/Climate Awareness Bonds/CAB、グリーン・ボンドと銘打った世界初は世界銀行/World Bank(国際復興開発銀行/International Bank for Reconstruction and Development/IBRD等)が2008年11月に発行したグリーンボンド。ちなみに日本初のグリーン・ボンドは日本政策投資銀行が2014年10月に発行した「第1回 DBJ グリーンボンド」(https://www.dbj.jp/pdf/ir/credit/greenbond/001_release_ja.pdf)。

世界でグリーン・ボンド/green bond/環境債が急増する中、グリーン・ボンド・ファンド/Green bonds funds(*Morningstar Direct のファンド名によるもの)が欧州中心に拡大している。1980年5月2日にFederal Finance Gestion がフランス籍の「Federal Global Green Bonds P」を設定している(販売手数料2%、信託報酬年1.20%～<https://direct-web-modules-prod.do41368.eas.morningstar.com/sal/mjp/F0GBR04QC8/FO>)。先述の世界初のグリーン・ボンド(2007年7月発行の欧州投資銀行・気候変動対策債や2008年11月発行の世界銀行グリーンボンド)より古い。これは「企業・州・地方自治体・国際機関から発行された環境に優しい/environmentally friendly 債券の“green bonds”に75%以上投資をする」ファンドである。ただ、現在はダーク・グリーン第9条ファンド(後述)で、2021年9月30日現在組入率は1位9.7%が欧州投資銀行米ドル建てグリーン・ボンド(2019年10月9日発行の1.625%/10年)、2位9.5%が円建て日本国債(2013年9月20日発行の1.7%/20年)、3位5.4%が世界銀行米ドル建てグリーン・ボンド(2015年3月3日発行の2.125%/10年)である。

日本籍では2010年6月24日に日興アセットマネジメントがグリーン・ボンドにも投資する「グリーン世銀債ファンド」(2020年12月末現在世界銀行債券98.8%のうちグリーン・ボンドが44.0%～<https://www.nikkoam.com/fund/detail/641324>)、2021年11月15日にインベスコ・アセット・マネジメントがグリーン・ボンドを実質的な主要投資対象とする「インベスコ世界グリーンボンド・ファンド」を設定している(<http://www.invesco.co.jp/funds/fd142102.html#tokusyoku>)。



(出所: 2021年3月3日付 funds europe「The opportunity for ESG funds in 2021」)

●グリーン・ファンド(ライト・グリーンの8条ファンドとダーク・グリーンの9条ファンド)

グリーン・ボンド及びグリーン・ボンド・ファンドが急拡大する中、「偽(装)グリーン/グリーン・ウォッシュ/greenwashing」を伴う問題も拡大している。2021年11月2日にはスペイン本部の証券監督者国際機構/International Organization of Securities Commissions/IOSCO/イオスコ(証券監督当局の国際機関で日本は金融庁等が普通会員)がグリーン・ウォッシングについての提言をしている(<https://www.iosco.org/news/pdf/IOSCONWS625.pdf>)。

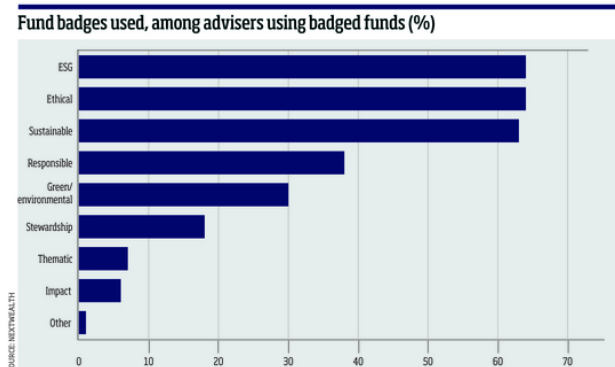
グリーン・ウォッシュは米国NYの環境保護主義者/environmentalistであるジェイ・ウェストベルト/Jay Westerveld氏が1986年に作った造語(環境への配慮を意味するgreenと粉飾を意味するwhitewash)。「グリーン」以外、「ESG」や「サステナブル/sustainable」、「SDGs」等を含め、「ESG ウォッシュ」、「SDGs ウォッシュ」と言う場合もある。「2010年に英オックスフォード辞書/Oxford English Dictionaryに正式に追加されたグリーンウォッシングは、『実体よりESGに焦点を合わせていると言う事を意図的に示す慣行』を言う。」(2021年5月31日付日本版ISAの道その334「世界のサステナブル投資ファンド(最新のデータと規制)」～https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_210531_2.pdf)。

「『グリーン・ウォッシュは ESG ファンドと投資業界のより一般的な信頼性を深刻に損なう可能性がある』と、これらの問題に対処する事が不可欠である。」と英プラットフォーム会社 AJ ベル/AJ Bell のカラフ/Khalaf 氏は言う。」

(2021 年 11 月 3 日付 Investment Week「Industry reacts to SDR discussion paper: 'Investors have been crying for trustworthy green standards'」～ <https://www.investmentweek.co.uk/news/4039707/industry-reacts-sdr-discussion-paper-investors-crying-trustworthy-green-standards>)と言われている。

「英国のファイナンシャル・アドバイザーの中で(ESG)バッジの付いたファンド/(ESG)badged funds で人気 1 位は『ESG』、2 位が『Ethical/倫理』、3 位が『Sustainable/サステナブル』、4 位が『Responsible/責任』、5 位が『Greenもしくは Environmental/グリーンもしくは環境』、などとなっている。」(2021 年 10 月 21 日付 Investment Week「NextWealth: ESG

badged funds lead over full ESG integration」～ <https://www.investmentweek.co.uk/news/4038996/nextwealth-esg-badged-funds-lead-esg-integration>)。



(出所: 2021 年 10 月 21 日付 Investment Week「NextWealth: ESG badged funds lead over full ESG integration」)

2021 年 3 月 10 日に欧州連合/European Union/EU がグリーンウォッシング防止規則/anti-greenwashing rules「サステナブルファイナンス開示規則/Sustainable Finance Disclosure Regulation/SFDR」を適用、資産運用会社等は金融商品がどれほどグリーンであるかをラベル付けする事が義務付けられた(2021 年 5 月 31 日付日本版 ISA

の道 その 334「世界のサステナブル投資ファンド(最新のデータと規制)」～ https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_210531_2.pdf)。

EU の SFDR を受け、世界持続可能投資連合/Global Sustainable Investment Alliance/GSIA(後述※2 参照)は

2020 年度版で欧州から 2 兆ドル分の商品を排除、欧州のサステナブル投資残高を 12 兆ドルとした(GSIA による排除後

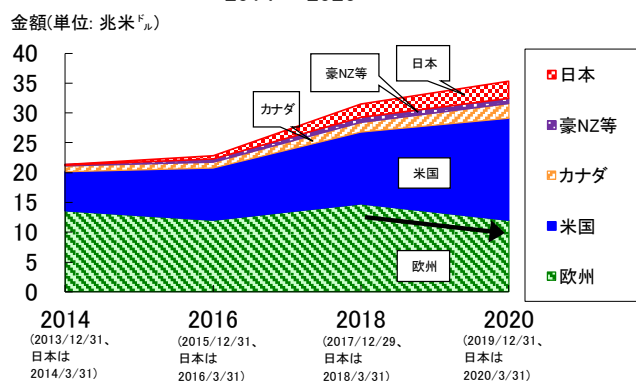
/after GSIA's decision～ <http://www.gsi-alliance.org/wp-content/uploads/2021/08/GSIR-20201.pdf>)。この結果、米国が最大のサステナブル投資

国となった。ただ、米国でもまたグリーン・ウォッシングに対する規制が強まっており、今後排除される商品が出る可能性がある(2021 年 5 月 31 日付日本版 ISA の道 その 334「世界のサステナブル投資ファンド(最新のデータと規制)」～

https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_210531_2.pdf)。しかし、米国はトランプ前大統領(2017 年 1 月 20 日～2021 年 1 月 20 日)が地球温暖化対策に一貫して否定的で、グリーン等 ESG が抑制されていたが、その後“グリーン大統領”米国のバイデン大統領となり、拡大する可能性もあるだろう(2020 年 12 月 17 日付日本版 ISA の道 その 324～ https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_201217.pdf)。



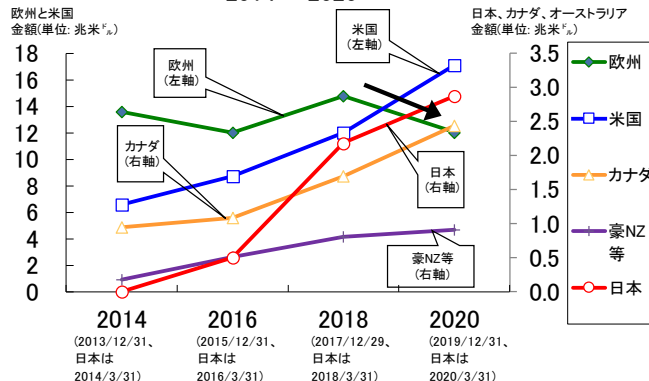
世界のサステナブル投資残高の推移
2014 ～2020



(出所: GSIA/Global Sustainable Investment Alliance/世界持続可能投資連合より三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)



世界のサステナブル投資残高の推移
2014 ～2020

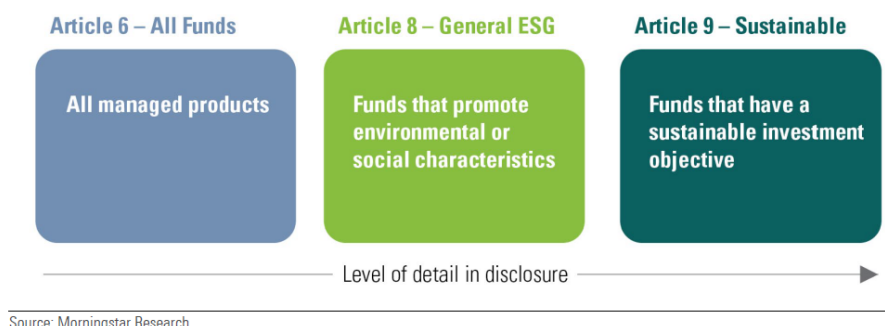


(出所: GSIA/Global Sustainable Investment Alliance/世界持続可能投資連合より三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

2021 年 3 月 10 日適用の欧州連合/European Union/EU「サステナブルファイナンス開示規則/Sustainable Finance Disclosure Regulation/SFDR」に基づく(2021 年 2 月 2 日付 ESMA「Final Report on draft Regulatory Technical Standards」～ https://www.esma.europa.eu/sites/default/files/library/jc_2021_03_joint_esas_final_report_on_rts_under_sfdr.pdf)、ESG は現在、**ESG インテグレーション**などを投資プロセスに加えて環境・社会の特性を促進するものとして定義される SFDR8 条ファンド/SFDR Article 8 funds と、インパクト投資など社会的な目的に寄与する経済活動への投資などを行ってサステナブル投資を主な目的とするものとして定義される SFDR9 条ファンド/SFDR Article 9 funds (社会的な効果を数値化して発表する)に分類される。この 2 つの分類に相当しない金融商品は“通常の投資”の第 6 条ファンド/Article 6 funds として一般的な金融商品で ESG ファンドではなくなる。2021 年 3 月 10 日からいったん自動的に全ての投資ファンドは 6 条ファンドとなり、その後、資産運用会社等は 8 条ファンドもしくは 9 条ファンドにアップグレードする事となる。

尚、「8 条ファンドは“ライト・グリーン・ファンド/light green funds(薄緑ファンド)”、9 条ファンドは“ダーク・グリーン・ファンド/dark green funds(濃い緑ファンド)”と業界で呼ばれているが、EU は使用していない。」(2021 年 8 月 20 日付 Reuters「Fifty shades of green: EU sustainable fund rules muddy the waters」～ <https://www.reuters.com/business/sustainable-business/fifty-shades-green-eu-sustainable-fund-rules-muddy-waters-2021-08-19/>)。「8 条か 9 条かを投資家に伝える必要があるが、SFDR は 2 つの異なるカテゴリーの明確な定義を欠いている為、8 条と 9 条を分類し、区別することは困難である。」(2021 年 6 月 2 日付 InvestmentNews「Fund managers in world's greenest market struggle with ESG rules」～ <https://www.investmentnews.com/fund-managers-in-worlds-greenest-market-struggle-with-esg-rules-207218>)。

Exhibit 1 SFDR Classification



(出所: 2021 年 11 月 3 日付英 Morningstar「SFDR Article 8 and Article 9 Funds: Q3 2021 in Review」～ <https://www.morningstar.com/en-uk/lp/eu-sustainable-finance-action-plan>)

フランスでは、仏保険大手アクサの資産運用部門アクサ・インベストメント・マネージャーズ/アクサ IM/Axa Investment Managers/Axa IM が 2021 年 8・9 月から ESG ファンドの名前に、最も ESG にフォーカスしたファンド・シリーズである事を示す『ACT(Act with Conviction to Transform/転換への強い信念で行動)』を含む様に変更している (<https://www.axa-im.com/axa-im-further-strengthens-its-climate-actions-accelerate-its-contribution-low-carbon-world>)。当初は下記のルクセンブルク/Luxembourg 籍の 7 ファンド(クラスではもっと多いだが、今後、徐々に増やしていくと言う。「ACT ファンド・シリーズ(最も ESG にフォーカスしたファンドのシリーズ)」と言う事で SFDR の 9 条に分類されるファンドとなる。

- (1)アクサ WF **ACT** フラムリントン・ヒューマン・キャピタル/AXA WF **ACT** Framlington Human Capital
- (2)アクサ WF **ACT** フラムリントン・ソーシャル・プログレス/AXA WF **ACT** Framlington Social Progress
- (3)アクサ WF **ACT** マルチアセット最適インパクト/AXA WF **ACT** Multi Asset Optimal Impact
- (4)アクサ WF **ACT** グローバル・グリーン・ボンド/AXA WF **ACT** Global Green Bonds
- (5)アクサ WF **ACT** 米ハイイールド債券ロー・カーボン(低炭素)/ AXA WF **ACT** US High Yield Bonds Low Carbon
- (6)アクサ WF **ACT** ACT 米社債ロー・カーボン(低炭素)/ AXA WF **ACT** US Corporate Bonds Low Carbon
- (7)アクサ WF **ACT** フラムリントン・クリーン・エコノミー/ AXA WF **ACT** Framlington Clean Economy

英国では、「EU の SFDR を採用する英資産運用会社があり、SFDR を英金融監督当局の FCA/Financial Conduct Authority/金融行為規制機構が活用しているものの、英国は SFDR を全面的には採用していない。」

(2021 年 11 月 3 日付 Portfolio Adviser「FCA urged to move fast on ESG fund labelling to catch up with Europe」～ <https://portfolio-adviser.com/fca-urged-to-move-fast-on-esg-fund-labelling-to-catch-up-with-europe/>)。「FCA は、SFDR の様な明確な分類と言うより、‘プリンシプルベースのアプローチ/principles-based approach’を採用している。」(2021 年 8 月 13 日付 Platform「Financial regulators and the crusade against greenwashing」～ <https://www.platform.co.uk/esg/financial-regulators-and-the-crusade-against-greenwashing>)。そして、2021 年 11 月 3 日に FCA は SFDR にサステナブル分類を追加する計画を検討中であると発表した (2021 年 11 月 3 日付 FCA ディスカッションペーパー「DP21/4: Sustainability Disclosure Requirements and investment labels」～ <https://www.fca.org.uk/publications/discussion-papers/dp21-4-sustainability-disclosure-requirements-investment-labels> 締切は 2022 年 1 月 7 日)。SFDR ではファンドは 3 つのいずれかに分類される(サステナブルの視点が無いファンドは 6 条、社会・環境特性を有するファンドは 8 条、持続可能な投資目的を有するファンドは 9 条)。FCA は ESG ファンドの 5 つの新しいカテゴリーを作成する計画を立てているが、「英国の 5 つの新しいカテゴリーと SFDR3 の分類との関係は次の通りになる可能性が高い。6 条ファンドは下記図表(1)、8 条ファンドは下記図表(2)と(3)、9 条ファンドは主に(4)で少しが(5)となる。」(2021 年 11 月 3 日付 Citywire「COP26: UK weighs extra sustainable labels for SFDR funds」～ <https://citywireselector.com/news/cop26-uk-weighs-extra-sustainable-labels-for-sfdr-funds/a1576920>)と言われている。

- (1) サステナブルとして販促されないファンド/funds not promoted as sustainable ≡ **SFDR の 6 条** 
ファンド
- (2) サステナブル投資をする事もある‘責任のある’ファンド/‘responsible’ funds that have some sustainable investments ≡ **SFDR の 8 条ファンド**
- (3) 英国のグリーン分類法/green taxonomy で定義されるサステナブルな特徴やテーマ、投資対象や低い配分をするトランジション(移行)・ファンド/‘sustainable – transitioning’ for funds with sustainable characteristics, themes or objectives and a low allocation to sustainable activities as defined by the UK’s green taxonomy ≡ **SFDR の 8 条ファンド**
- (4) 英国のグリーン分類法/green taxonomy で定義されるサステナブルな特徴やテーマ、投資対象や高い配分をするアラインド(準拠)・ファンド/‘sustainable – aligned’ for funds with sustainable characteristics, themes or objectives and a high allocation to sustainable activities as defined by the UK’s green taxonomy ≡ **SFDR の 9 条ファンドの多く**
- (5) 環境や社会にプラスの影響を与えると言う目的を持つインパクト(影響評価)・ファンド/‘sustainable – impact’ for funds that have the objective of delivering positive environmental or social impact ≡ **SFDR の 9 条ファンドの少し**

モーニングスター・ダイレクト/Morningstar Direct を使い、グリーン・ファンド(ライト・グリーンの 8 条ファンドとダーク・グリーンの 9 条ファンド)のフロー/純流入を見る。

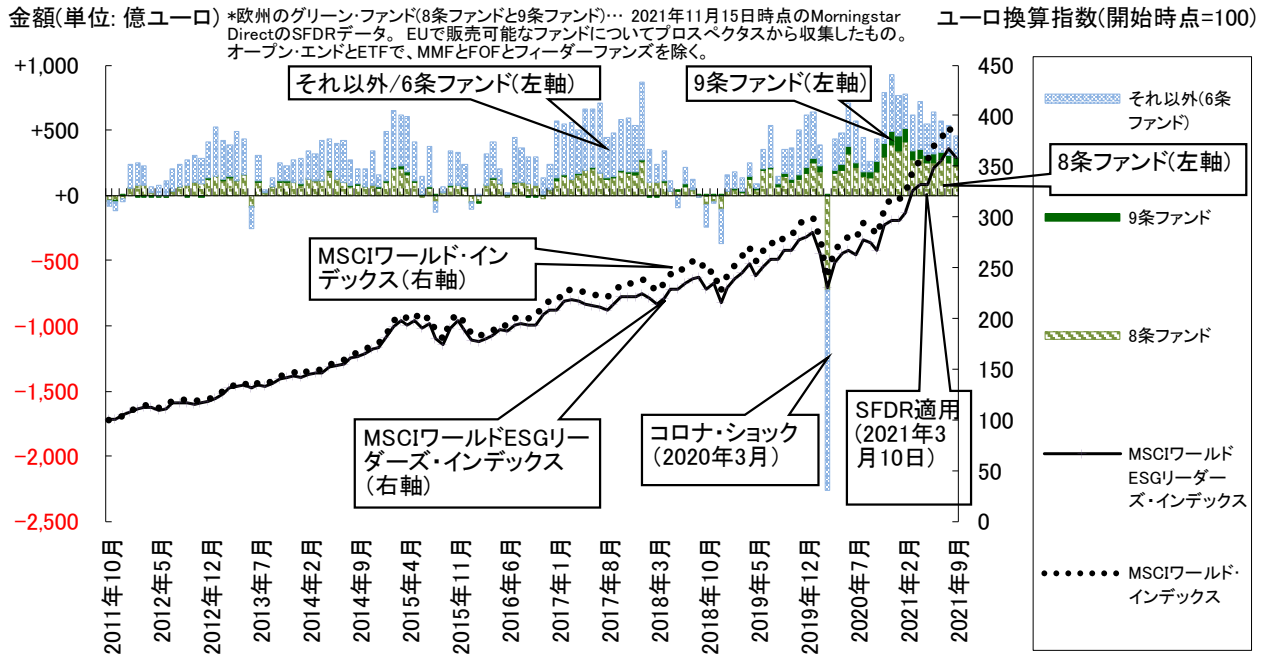
グリーン・ファンド(ライト・グリーンの 8 条ファンドとダーク・グリーンの 9 条ファンド)の純設定は 2021 年 9 月に+294 億 5075 万ユーロ/約 3 兆 7956 億円と、18 カ月連続の純流入。2021 年 2 月に+508 億 2485 万ユーロ/約 6 兆 5396 億円と 2007 年 1 月からのデータで最大の資金純流入。SFDR 適用(2021 年 3 月 10 日)以降では 2021 年 4 月の+352 億 6523 ユーロ/約 4 兆 6339 億円が最大の資金純流入。

8 条ファンドの純設定は 2021 年 9 月に+223 億 7049 万ユーロ/約 2 兆 8831 億円。2021 年 2 月には+414 億 3662 万ユーロ/約 5 兆 3317 億円と 2007 年 1 月からのデータで最大の資金純流入(月次ベース)。SFDR 適用(2021 年 3 月 10 日)以降では 2021 年 4 月の+280 億 5832 ユーロ/約 3 兆 6869 億円が最大の資金純流入。9 条ファンドの純設定は 2021 年 9 月に+70 億 8026 万ユーロ/約 9125 億円。2021 年 1 月には+116 億 8413 万ユーロ/約 1 兆 4854 億円と 2007 年 1 月からのデータで最大の資金純流入(月次ベース)。SFDR 適用(2021 年 3 月 10 日)以降では 2021 年 4 月の+72 億 691 ユーロ/約 9470 億円が最大の資金純流入。



欧州のグリーン・ファンド(8条ファンドと9条ファンド)と それ以外(6条ファンド)の純設定推移

2011年10月 ～ 2021年9月 (月次)



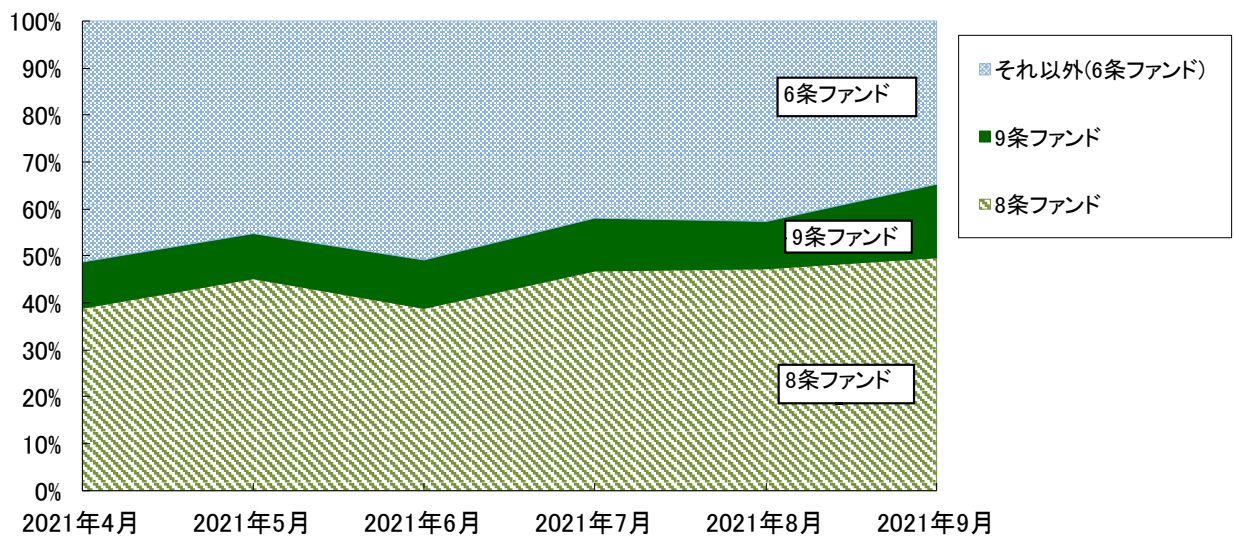
欧州で販売される投信純設定に占めるグリーン・ファンドの比率は 65.2%、内ライト・グリーン第 8 条ファンドが 49.5%、ダーク・グリーン第 9 条ファンドが 15.7% (2021 年 9 月末)。グリーン・ファンドの純設定が伸びている。



欧州のグリーン・ファンド(8条ファンドと9条ファンド)と それ以外(6条ファンド)の純設定推移(占有率)

2021年4月 ～ 2021年9月

*欧州のグリーン・ファンド(8条ファンドと9条ファンド)・・・ 2021年11月15日時点のMorningstar DirectのSFDRデータ。EUで販売可能なファンドについてプロスペクトスから収集したもの。オープン・エンドとETFで、MMFとFOFとフィーダーファンドを除く。



続いてグリーン・ファンドの純資産を見る。 **グリーン・ファンド(ライト・グリーンの8条ファンドとダーク・グリーンの9条ファンド)の純資産は2021年9月末に3兆2811億ユーロ/約422兆8720億円。2021年8月末に3兆3156億ユーロ/約430兆7632億円と2007年1月からのデータで最大(月次ベース)。**

8条ファンドの純資産は2021年9月末に2兆9364億ユーロ/約378兆4388億円。前月2021年8月末に2兆9681億ユーロ/約385兆6212億円と2007年1月からのデータで最大(月次ベース)。9条ファンドの純資産は2021年9月末に3448億ユーロ/約44兆4331億円。前月2021年8月末に3475億ユーロ/約45兆1420億円)と2007年1月からのデータで最大(月次ベース)。

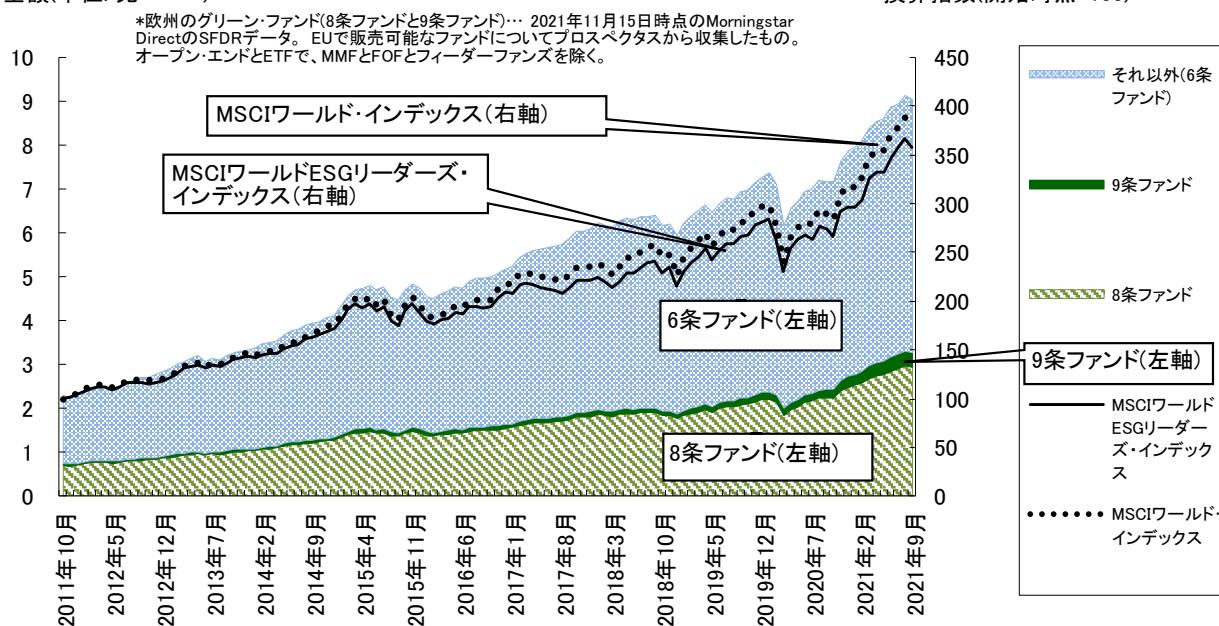


欧州のグリーン・ファンド(8条ファンドと9条ファンド)とそれ以外(6条ファンド)の純資産推移

2011年10月31日 ~ 2021年9月30日

金額(単位: 兆ユーロ)

ユーロ換算指数(開始時点=100)



(出所: ブルームバーグ、Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

欧州で販売される投信純資産約9兆ユーロ/約1164兆円(2021年9月末現在)に占めるグリーン・ファンドの比率は36.3%。 内、8条ファンドが32.5%、9条ファンドが3.8%。いずれもSFDR適用(2021年3月10日)以降で最高。8条にも9条にも適合しないもの(第6条ファンド)は63.7%。本数に占めるグリーン・ファンドの比率は24.1%。内、8条ファンドが21.3%、9条ファンドが2.8%。



欧州投信純資産のSFDRファンドタイプ別

2021年11月15日現在

* EUで販売可能なオープン・エンドとETFで、MMFとFOFとフィーダーファンズを除く。

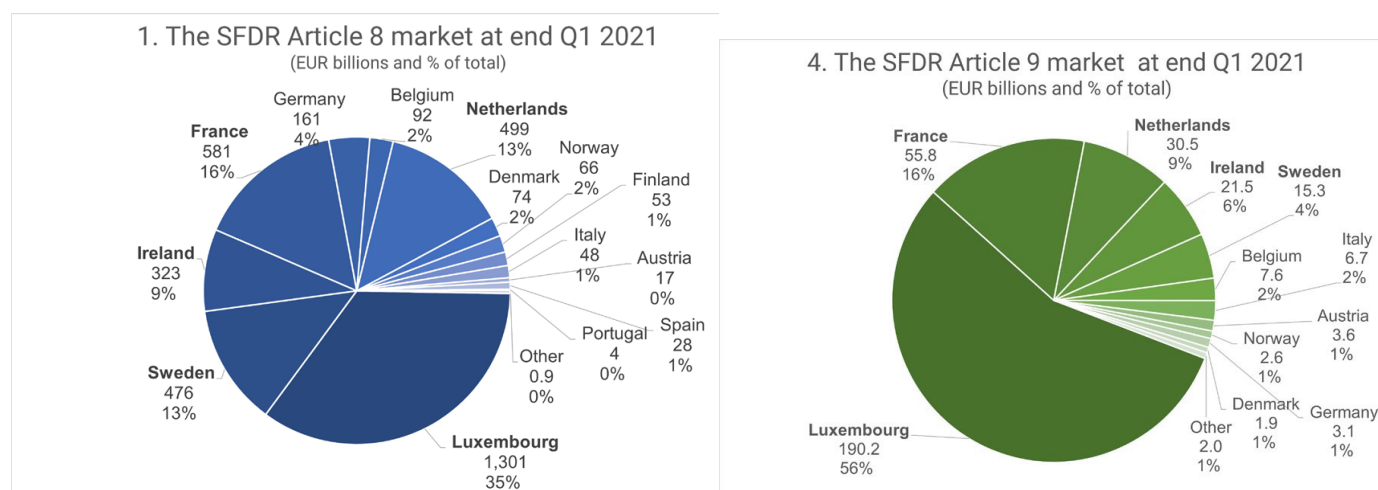
	SFDRファンドのタイプ 2021年11月15日時点の最新情報に基づく。	ファンド 本数	純資産 (億ユーロ) 2021年9月末	純資産 (兆円) 2021年9月末	比率 (%)
1	8条ファンド	4,870	29,364	378	32.52
2	9条ファンド	640	3,448	44	3.82
3	8条にも9条にも適合しないもの(6条ファンド)	17,360	57,470	741	63.66
	合計	22,870	90,281	1,164	100.00

(出所: Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

尚、以上は速報性に優れるモーニングスター・ダイレクト/Morningstar Direct を使ったものだった。ただ、EFAMA/欧州投資信託・資産運用協会はモーニングスターよりカバー範囲が大きく純資産も純設定も本数も多い(一部はモーニングスターから)。さらに国別など詳しいものとなる(2021 年 11 月 16 日付 EFAMA「THE EUROPEAN ESG MARKET AT END Q1 2021- INTRODUCING THE SFDR -」～ <https://www.efama.org/newsroom/news/european-esg-market-q1-2021-introducing-sfdr-market-insights-issue-7>)。

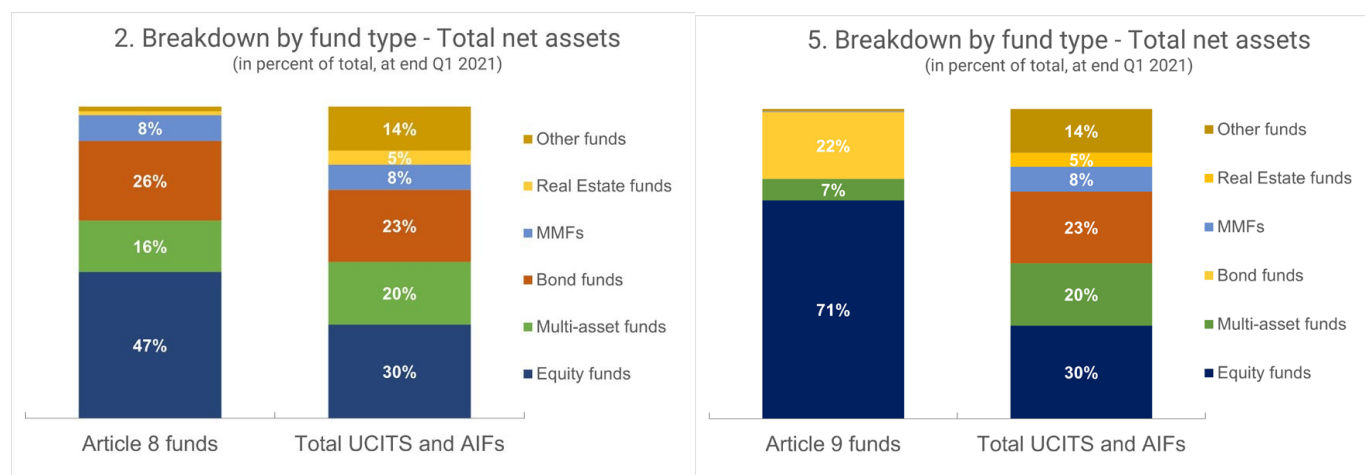
EFAMA によると、**グリーン・ファンド(ライト・グリーンの 8 条ファンドとダーク・グリーンの 9 条ファンド)の純資産は 2021 年 3 月末に 4.04 兆ユーロ/約 525 兆円(8 条ファンドが 3.7 兆ユーロ/約 480 兆円、9 条ファンドが 3,400 億ユーロ/約 44 兆円)とモーニングスターのデータよりかなり多い。**「EFAMA のデータは、メンバーである各国の協会から収集したデータがベースで、一部モーニングスターから収集、UCITS と AIFs をカバーする。一方、モーニングスターのデータは「EU で販売可能なファンドデータで、MMF と FOF とフィーダーファンドを除く。カバレッジ率は 2021 年 7 月 10 日時点で 81.6%。」(2021 年 7 月 27 日付英 Morningstar「SFDR: Four Months After Its Introduction Article 8 and 9 Funds in Review」～ https://www.morningstar.com/content/dam/marketing/emea/shared/pdfs/SFDR_The_First_20_Days.pdf)と言う。

グリーン・ファンドの国別 2021 年 3 月末純資産比率を見ると、ルクセンブルク/Luxembourg が 8 条ファンドで 35%、9 条ファンドでは 56%も占めている事がわかる(下記図表の左側が 8 条ファンド、右側が 9 条ファンド)。



(出所: EFAMA and Morningstar～2021 年 11 月 16 日付 EFAMA「THE EUROPEAN ESG MARKET AT END Q1 2021- INTRODUCING THE SFDR -」)

EFAMA 発表のグリーン・ファンドのファンド・タイプ別 2021 年 3 月末純資産比率を見ると、株式ファンドが 8 条ファンドで 47%、9 条ファンドで 71%を占めている事がわかる(下記図表の左側が 8 条ファンド、右側が 9 条ファンド)。



(出所: EFAMA and Morningstar～2021 年 11 月 16 日付 EFAMA「THE EUROPEAN ESG MARKET AT END Q1 2021- INTRODUCING THE SFDR -」)

参考までに、世界のサステナブル投資ファンド(オープン・エンドとETF、MMFを除く、サステナブル投資ファンド…Morningstar Direct の Sustainable Investment - Overall)の中で、EU のグリーン・ファンド(ライト・グリーン の 8 条ファンドとダーク・グリーン の 9 条ファンド)がどうなっているかをモーニングスター・ダイレクトで個別に見る事とする。

世界のサステナブル投資ファンド(オープン・エントETF、MMFを除く)純資産の大きい順50シェアクラス					米国籍	英国国籍	日本国籍	2021年9月末現在		
*サステナブル投資ファンド=Morningstar DirectのSustainable Investment - Overall										
ファンド名 (最も設定の古いクラス名となっている)	通貨	ファンド形態	グローバル分類 (モーニングスター分類)	国籍	投信会社名	設定日	純資産 (千万円) 最新月末	イン デッ クス ・ ファン ドか どう	ESG スコア (1-10) 、悪い 場合は 最大マ ネジメン トフィー (投資家 向け)	SFDRの 8条ファンド もしくは9条 ファンド
1 Amundi Euro Liquidity SRI I2 C	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Amundi Asset Management	2016/3/14	4,610,295	No	0.50	8条ファンド
2 PrivatFonds: Kontrolliert	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	ドイツ	Union Investment Privatfonds GmbH	2010/7/1	2,496,101	No	1.81	8条ファンド
3 iShares ESG Aware MSCI USA ETF	米ドル	ETF	米国大型フレンド株	米国	iShares	2016/12/1	2,413,870	Yes	0.15	EU以外
4 hausInvest	ユーロ	オープンエンドファンド	不動産	ドイツ	Commerz Real Investment GmbH	1972/4/7	2,188,224	No	0.84	8条ファンド
5 Amundi Euro Liquidity-Rated SRI I2	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Amundi Asset Management	2015/11/13	1,956,193	No	113.15	8条ファンド
6 Parnassus Core Equity Institutional	米ドル	オープンエンドファンド	米国大型フレンド株	米国	Parnassus	2006/4/28	1,729,218	No	0.62	EU以外
7 BFT Aureus ISR I2 C	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	BFT Investment Managers	2016/2/3	1,664,673	No	0.30	8条ファンド
8 Ostrum SRI Money Plus IC	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Natixis Investment Managers International	2010/5/4	1,574,534	No	0.20	8条ファンド
9 Parnassus Core Equity Investor	米ドル	オープンエンドファンド	米国大型フレンド株	米国	Parnassus	1992/8/31	1,555,612	No	0.84	EU以外
10 Amundi Euro Liquidity SRI IC C	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Amundi Asset Management	2005/12/1	1,441,690	No	0.50	8条ファンド
11 BNP Paribas Mois ISR IC	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	BNP Paribas Asset Management France	1997/4/9	1,361,275	No	0.05	EU以外
12 Santander Gestión Gbl Equilibrado S FI	ユーロ	オープンエンドファンド	モディレート・アセット・ポートフォリオ(株50・70%)	スペイン	Santander Asset Management SGIC	2010/7/20	1,258,817	No	1.75	8条ファンド
13 Carmignac Patrimoine A EUR Acc	ユーロ	オープンエンドファンド	モディレート・アセット・ポートフォリオ(株50・70%)	フランス	Carmignac Gestion	1989/11/7	1,246,311	No	0.84	8条ファンド
14 grundbesitz europa RC	ユーロ	オープンエンドファンド	不動産	ドイツ	DWS Grundbesitz GmbH	1970/10/27	1,174,494	No	1.05	8条ファンド
15 Royal London US Equity Tilt R Acc	英ポンド	オープンエンドファンド	米国大型フレンド株	英国	Royal London Unit Trust Managers Ltd	2018/9/27	1,150,054	Yes	0.00	EU以外
16 グローバルESGインイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	円	オープンエンドファンド	グローバル大型株	日本	Asset Management One Co., Ltd.	2020/7/20	1,138,352	No	1.86	EU以外
17 Swedbank Robur Technology A	スウェーデン	オープンエンドファンド	テクノロジー・セクター株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	1983/9/1	1,135,076	No	1.35	8条ファンド
18 UniEuroRenta	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロ債券	ドイツ	Union Investment Privatfonds GmbH	1984/6/1	1,117,416	No	0.73	8条ファンド
19 Amundi Euro Liquidity-Rated SRI I	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Amundi Asset Management	1999/11/26	1,067,055	No	113.15	8条ファンド
20 Swedbank Robur Allemansfond Komplet	スウェーデン	オープンエンドファンド	グローバル大型株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	1989/2/28	1,037,306	No	1.45	8条ファンド
21 Royal London UK Core Equity Tilt R Acc	英ポンド	オープンエンドファンド	英国大型株	英国	Royal London Unit Trust Managers Ltd	2018/11/8	1,025,582	Yes	0.00	EU以外
22 M&G (Lux) Optimal Income A EUR Acc	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	ルクセンブルグ	M&G Luxembourg S.A.	2018/9/7	996,627	No	1.39	8条ファンド
23 KLP AksjeGlobal indeks 1 A	ノルウェー	オープンエンドファンド	グローバル大型株	ノルウェー	KLP Kapitalforvaltning AS	2004/12/17	995,256	Yes	0.10	8条ファンド
24 Carmignac Sécurité A EUR Acc	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロ債券	フランス	Carmignac Gestion	1989/1/26	991,698	No	0.95	8条ファンド
25 CM-AM Cash IC	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Crédit Mutuel Asset Management	2001/9/2	990,266	No	0.50	8条ファンド
26 Ostrum SRI Money IC	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Natixis Investment Managers International	1992/7/6	917,265	No	0.16	8条ファンド
27 La Française Trésorerie ISR I	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	La Française Asset Management	2008/4/15	932,684	No	0.10	8条ファンド
28 Vanguard FTSE Social Index Admiral	米ドル	オープンエンドファンド	米国大型フレンド株	米国	Vanguard	2019/2/7	919,240	Yes	0.14	EU以外
29 CPR Monétaire ISR SI	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	CPR Asset Management	2020/12/28	917,404	No	0.15	8条ファンド
30 Amundi Euro Liquid Shrt Trm SRI I2 C	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロマネーマーケット	フランス	Amundi Asset Management	2015/11/13	878,253	No	0.15	8条ファンド
31 Stewart Inv APAC Ldrs Sstby B GBP Acc	英ポンド	オープンエンドファンド	アジア株(除く日本)	英国	First Sentier Investors (UK) Funds Ltd	2003/12/1	860,454	No	1.15	8条ファンド
32 iShares MSCI USA SRI ETF USD Acc	米ドル	ETF	米国大型フレンド株	アイルランド	BlackRock Asset Management Ireland - ETF	2016/7/11	820,986	Yes	0.20	8条ファンド
33 Fidelity European Growth A-Dis-EUR	ユーロ	オープンエンドファンド	欧州大型株	ルクセンブルグ	Fidelity (FIL Inv Mgmt (Lux) S.A.)	1990/10/1	814,401	No	1.89	8条ファンド
34 Fidelity Global Technology A-Dis-EUR	ユーロ	オープンエンドファンド	テクノロジー・セクター株	ルクセンブルグ	Fidelity (FIL Inv Mgmt (Lux) S.A.)	1999/9/1	802,494	No	1.89	8条ファンド
35 Swedbank Robur Aktiefond Pension	スウェーデン	オープンエンドファンド	グローバル大型株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	1999/3/15	792,045	No	0.65	8条ファンド
36 iShares ESG Aware MSCI EM ETF	米ドル	ETF	グローバル・エマージング株	米国	iShares	2016/6/28	758,947	Yes	0.25	EU以外
37 iShares ESG Aware MSCI EAFE ETF	米ドル	ETF	グローバル大型株	米国	iShares	2016/6/28	750,484	Yes	0.20	EU以外
38 Pioneer A	米ドル	オープンエンドファンド	米国大型フレンド株	米国	Amundi US	1928/2/10	742,458	No	1.04	EU以外
39 Opicimmo Prem Opicimmo	ユーロ	オープンエンドファンド	不動産	フランス	Amundi Immobilier	2011/6/20	731,882	No	2.10	8条ファンド
40 ALM Souverains Euro ISR	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロ債券	フランス	AG2R La Mondiale Gestion d'Actifs	2003/3/26	725,613	No	0.15	9条ファンド
41 Swedbank Robur Transfer 70	スウェーデン	オープンエンドファンド	テクノロジー・セクター株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	2004/6/10	716,613	No	0.70	8条ファンド
42 Blackrock ACS Wld LowCarbEqTrkrX2GBPAcc	英ポンド	オープンエンドファンド	グローバル大型株	英国	BlackRock Fund Managers Limited	2017/12/5	714,725	Yes	0.00	EU以外
43 Vanguard FTSE Social Index I	米ドル	オープンエンドファンド	米国大型フレンド株	米国	Vanguard	2003/1/14	712,678	Yes	0.12	EU以外
44 Amundi Trésor Diversifiée C	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロ債券	フランス	Amundi Asset Management	2017/1/16	709,117	No	0.02	8条ファンド
45 Nordea Stratega 30	スウェーデン	オープンエンドファンド	ユーロ債券	スウェーデン	Nordea Funds AB	2004/11/1	706,519	No	1.35	8条ファンド
46 Folksam LO Sverige	スウェーデン	オープンエンドファンド	欧州大型株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	1999/3/18	704,040	No	0.40	8条ファンド
47 Swedbank Robur Kapitalinvest	スウェーデン	オープンエンドファンド	グローバル大型株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	1975/9/1	699,279	No	1.45	8条ファンド
48 UniInvestment Euro Reserve Plus	ユーロ	オープンエンドファンド	ユーロ債券	ドイツ	Union Investment Privatfonds GmbH	2016/2/15	699,208	No	0.35	8条ファンド
49 Royal London Cash Plus R Acc	英ポンド	オープンエンドファンド	Money Market Miscellaneous	英国	Royal London Unit Trust Managers Ltd	2018/9/6	687,272	No	0.10	8条ファンド
50 Folksam LO Världen	スウェーデン	オープンエンドファンド	グローバル大型株	スウェーデン	Swedbank Robur Fonder AB	1999/3/18	685,941	No	0.40	8条ファンド
35130本 * 純資産は合計、その他は単純平均。						2015/11/23	491,240,738		1.12	

(出所: Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

※1: $\text{スポンサーシップ・Expense Ratio} = \frac{\text{Total annual operating expense}}{\text{Total assets}}$ 日本信託報酬・販売手数料(付代手数料)に相当するDistribution (126/176倍、日本の信託報酬・販売手数料に相当するCustodian Fees、日本の監査報酬に相当するAudit Fees、そして、投資対象の信託報酬等に相当するAcquired Fund Fees and Expenses/AFFE等の総額、目論見書のProspectusもしくは運用報告書の(Semi-)Annual Reportに按ずる出、日本信託報酬の平均値と算出される)と日本信託報酬に相当するSales Fees (Front-load)と、日本信託報酬に相当するDeferred Sales Fee (Back-load/Load)とを、日本の売買委託手数料に相当するTrading Costs(Brokerage commissions、Market Impact、Trading Costs)とを合算し、前記の信託報酬と平均値を比較する。ちなみに、欧州ではTotal Expense Ratio/TERとすることがあるが、2012年6月30日現在、日本信託報酬/OCSと同等の比率に対しては、TERもOCSも付代手数料とDistribution Feesに相当するTotal Commissionを含む。

※2: 世界のサステナブル投資残高は 3,000 兆円? 3,834 兆円?...



「世界持続的投資連合(GSIA)の調査によると、20 年の世界の ESG

投資額は 35.3 兆ドルに達した。うち米国の投資額は 16 年比で 95%増の 17 兆ドルで、世界最大の市場となった。|(2021 年 11 月 19 日付日本経済新聞朝刊「米、気候リスク開示に遅れ、企業ルール策定、越年も、政治対立、ESG に影響。」)~

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO77700810Y1A111C2FF8000/>)など、このデータは ESG 関連情報で頻繁に使われる。

より正確には世界持続可能投資連合/Global Sustainable Investment Alliance/GSIA は「Global Sustainable Investment Review の2020 年度版」(2021 年 7 月 19 日発行)で「世界のサステナブル投資残高は 35 兆 3,010 億^{ドル}」(sustainable investment in these markets has reached USD35.3 trillion。)(<http://www.gsi-alliance.org/wp-content/uploads/2021/08/GSIR-20201.pdf>)。

FIGURE 1 Snapshot of global sustainable investing assets, 2016-2018-2020 (USD billions)

REGION	2016	2018	2020
Europe*	12,040	14,075	12,017
United States	8,723	11,995	17,081
Canada	1,086	1,699	2,423
Australasia*	516	734	906
Japan	474	2,180	2,874
Total (USD billions)	22,839	30,683	35,301



NOTE: Asset values are expressed in billions of US dollars. Assets for 2016 were reported as of 31/12/2015 for all regions except Japan as of 31/03/2016. Assets for 2018 were reported as of 31/12/2017 for all regions except Japan, which reported as of 31/03/2018. Assets for 2020 were reported as of 31/12/2019 for all regions except Japan, which reported as of 31/03/2020. Conversions from local currencies to US dollars were at the exchange rates prevailing at the date of reporting. In 2020, Europe includes Austria, Belgium, Bulgaria, Denmark, France, Germany, Greece, Italy, Spain, Netherlands, Poland, Portugal, Slovenia, Sweden, the UK, Norway, Switzerland, Liechtenstein. *Europe and Australasia have enacted significant changes in the way sustainable investment is defined in these regions, so direct comparisons between regions and with previous versions of this report are not easily made.

FIGURE 2 Snapshot of global assets under management 2016-2018-2020 (USD billions)

REGIONS	2016	2018	2020
Total AUM of regions	81,948	91,828	98,416
Total sustainable investments only AUM	22,872	30,683	35,301
% Sustainable investments	27.9%	33.4%	35.9%
Increase of % sustainable investments (compared to prior period)		5.5%	2.5%



NOTE: Asset values are expressed in billions of US dollars. Global assets are based on data reported by Europe, US, Canada, Australia, New Zealand and Japan for the purpose of the 2016, 2018 and 2020 GSIRs.

(出所: 2021 年 7 月 19 日に世界持続可能投資連合/GSIA が発行した最新「Global Sustainable Investment Review の 2020 年度版」)

日本の官公庁も頻繁に使っている。環境省が昨年 2020 年 12 月に「**世界の環境関連資金 3,000 兆円**を呼び込み、日本の国際競争力の強化、将来の所得・雇用の創出につなげてまいります。」(2020 年 12 月 16 日付環境省・中長期の気候変動対策検討小委員会第(2 回)～ <https://www.env.go.jp/council/06earth/y0620-2a.html>)と言っている。

今年 2021 年になって経済産業省は「**世界の ESG 資金 3,000 兆円**も呼び込み、日本の将来の食い扶持(所得・雇用)の創出につなげる。」(2021 年 6 月 18 日付経済産業省「2050 年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略を策定しました」～ <https://www.meti.go.jp/press/2021/06/20210618005/20210618005.html>)と言う。

そして、2021 年 6 月 18 日に金融庁はサステナブルファイナンス有識者会議で「**3,000 兆円ともいわれる世界の ESG 投資資金**を日本に呼び込み、国内外の成長資金がこうした企業の取組みに活用されるよう、金融機関や金融資本市場が適切に機能を発揮することが重要である。こうした観点から、2020 年 12 月、金融庁に『サステナブルファイナンス有識者会議』が設置され、2021 年 1 月から 8 回にわたり、関係者からのヒアリングを行いながら、サステナブルファイナンスの推進に向けた諸施策について検討を行った。…(略)…。ESG 投資に関する明確な定義は定まっていないが、関連する統計として、GSIA の定義による **2018 年の世界のサステナブル投資残高は約 3,000 兆円**(30 兆 6,830 億^{ドル})とされている。」(2021 年 6 月 18 日付金融庁・サステナブルファイナンス有識者会議 報告書「持続可能な社会を支える金融システムの構築」はじめに～ <https://www.fsa.go.jp/news/r2/singi/20210618-2.html> 、PDF… <https://www.fsa.go.jp/news/r2/singi/20210618-2/01.pdf>)と言っている。

だが気になるのが、2020 年 12 月 16 日以来変わらない「**世界の環境関連資金 3,000 兆円**」である。これは 2019 年 4 月 1 日に世界持続可能投資連合/Global Sustainable Investment Alliance/GSIA が発行した「Global Sustainable Investment Review の 2018 年度版」(<http://www.gsi-alliance.org/trends-report-2018/>)の 30 兆 6830 億^{ドル}で、この 2018 年版に「**2017 年 12 月 31 日現在、ただ日本は 2018 年 3 月 31 日現在**」とあり、2017 年 12 月 31 日は 1 米^{ドル}=112.69 円なので、換算すると**約 3,458 兆円**となる。

この GSIA2018 年度版で発表された 30 兆 6,830 億^{ドル}が約 3,000 兆円となるには米ドルが 97.77 円と 2013 年 11 月 7 日以来無い水準となる必要がある(米ドルは 2013 年 11 月 20 日以来 1 米^{ドル}=100 円割れとなった事は 2016 年 6 月 24 日に一瞬 99.02 円になった事だけである)。ちなみに、2018 年版の前は 2016 年版で(隔年発表)、2015 年 12 月 31 日現在のもので、22 兆 8,380 米^{ドル}を 1 米^{ドル}=120.22 円で換算すると**2,746 兆円**となる。

そして、2021年7月19日にGSIAが発行した最新「Global Sustainable Investment Review の2020年度版」Global Sustainable Investment Review 2020で世界のサステナブル投資残高は2019年12月31日現在のもので35兆3,010億^{ドル}（日本が2020年3月31日現在、それ以外は2019年12月31日現在/All 2020 assets are reported as at 31 December 2019, except for Japan which reports as at 31 March 2020）～ <http://www.gsi-alliance.org/wp-content/uploads/2021/08/GSIR-20201.pdf>）。2019年12月31日現在の1米^{ドル}=108.61円で換算すると約3,834兆円となる。

尚、2021年7月19日付日本経済新聞は「世界持続的投資連合(GSIA)は(2021年7月)19日、2020年の世界のESG投資額が35.3兆^{ドル}(約3900兆円)だったと発表した。」(2021年7月19日付日本経済新聞電子版「世界のESG投資額35兆ドル 2年で15%増」～ <https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0UB163QV0W1A710C200000/>)、2021年7月19日付朝日新聞は「日米欧などの普及団体でつくる『世界持続可能投資連合』(GSIA)が(2021年7月)19日発表した2020年のESG投資額は35兆3千億ドル(約3880兆円)で、18年の前回調査から15%増えた。」(2021年7月 世界のESG投資、15%増え3880兆円 2020年:朝日新聞デジタル「世界のESG投資、15%増え3880兆円」～ <https://www.asahi.com/articles/ASP7M63QHP7MULFA00Y.html>)と報じている。



世界のサステナブル投資残高の内訳 *2021年7月19日発行の2020年度版で、日本が2020年3月31日現在、それ以外は2019年12月31日現在。

(世界のサステナブル投資残高35兆3,010億^{ドル}、約3,834兆円)＝①ESGインテグレーション25兆1,950億^{ドル}、約2,736兆円②エンゲージメント10兆5,040億^{ドル}、約1,141兆円③国際規範に基づくスクリーニング4兆1,400億^{ドル}、約450兆円④ネガティブ・スクリーニング15兆300億^{ドル}、約1,632兆円⑤ポジティブ・ベスト・イン・クラス・スクリーニング1兆3,840億^{ドル}、約1,500兆円⑥サステナビリティ・テーマ型投資1兆9,480億^{ドル}、約2,122兆円⑦インパクト・コミュニティ投資3兆2,500億^{ドル}、約3,520兆円(二重計上あり)。

国・地域	世界のサステナブル投資 残高(兆円) A			GSIAの世界的サステナブル投資残高 ①～④											
	*日本が2020年3月31日現在、それ以外は2019年12月31日現在。			① ESGインテグレーション 残高 (兆円) ※1			② エンゲージメント並びに 議決権行使 残高 (兆円) ※1			③ 国際規範に基づく スクリーニング 残高 (兆円) ※1			④ ネガティブ/除外 スクリーニング 残高 (兆円) ※1		
	(出所: GSIA/Global Sustainable Investment Alliance/世界持続可能投資連合)	比率 (%)	対A比率 (%)	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれる(※2)。 SFDRではEU全て金 融商品の期待される 償行の一部(※3)。	比率 (%)	対A比率 (%)	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれない(※2)。	比率 (%)	対A比率 (%)	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれる(※2)。 SFDRではEU全て金 融商品の期待される 償行の一部(※3)。	比率 (%)	対A比率 (%)	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれる(※2)。 SFDRではEU全て金 融商品の期待される 償行の一部(※3)。	比率 (%)	対A比率 (%)
米国	1,855	48.4	100.0	1,744	63.7	94.0	215	18.8	11.6	0	0.0	0.0	370	22.6	19.9
欧州	1,305	34.0	100.0	450	16.5	34.5	516	45.2	39.5	334	74.3	25.6	1,005	61.6	77.0
日本	310	8.1	100.0	205	7.5	66.1	187	16.4	60.4	28	6.3	9.1	135	8.3	43.6
その他	364	9.5	100.0	337	12.3	92.7	223	19.5	61.3	87	19.4	23.9	122	7.5	33.7
合計	3,834	100.0	100.0	2,736	100.0	71.4	1,141	100.0	29.8	450	100.0	11.7	1,632	100.0	42.6

国・地域	世界のサステナブル投資ファ ンド純資産(兆円) 2019年12月末現在			GSIAの世界的サステナブル投資残高 ⑤～⑦											
	*2019年12月31日現在。			SFDRでのサステナブルファイ ナンス(※3)。			⑤ ポジティブ・ベスト・イン・クラ ス・スクリーニング 残高 (兆円) ※1			⑥ サステナビリティ・ テーマ型投資 残高 (兆円) ※1			⑦ インパクト投資・ コミュニティ投資 残高 (兆円) ※1		
	(出所: Morningstar Direct)	比率 (%)	対A比率 (%)	世界のサステナブル投資残高 約35.3兆 ^{ドル} /3,834兆円(A)の 8.1%が世界のサステナブル投 資ファンド純資産2.8兆 ^{ドル} /約 309兆円(2021年7月19日付Global Sustainable Investment Review 2020)は日本が2020年3月31日現 在～米ドル=107.54円～、それ以 外は2019年12月31日現在～米ド ル=108.61円～。	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれる(※2)。	比率 (%)	対A比率 (%)	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれる(※2)。	比率 (%)	対A比率 (%)	PRIではESGイン コーポレーションに 含まれない(※2)。	比率 (%)	対A比率 (%)		
米国	18	5.7	1.0	71	47.5	3.9	183	86.7	9.9	23	60.2	1.2			
欧州	286	92.6	21.9	62	41.4	4.8	16	7.5	1.2	12	30.3	0.9			
日本	0.5	0.2	0.2	15	9.7	4.7	8	3.8	2.6	0.1	0.4	0.0			
その他	5	1.5	1.3	2	1.3	0.5	4	2.1	1.2	3	9.1	1.0			
合計	309	100.0	8.1	150	100.0	3.9	212	100.0	5.5	38	100.0	1.0			

※1 GSIA/Global Sustainable Investment Alliance/世界持続可能投資連合の「サステナブル投資(方法)」…

- ① ESGインテグレーション/ESG integration…(グローバルに最も大きなサステナブル投資戦略/The largest sustainable investment strategy globally)投資プロセスにESG要因を組み入れる。
- ② エンゲージメント並びに議決権行使/engagement and shareholder action…企業に改善を促し議決権行使をする。
- ③ 国際規範に基づくスクリーニング/Norms-based screening…国際的に合意された規範(UN, ILO, OECD, NGOs)に基づいて規範を満たしていない企業を投資対象から排除する。
- ④ ネガティブ/除外・スクリーニング/Negative/exclusionary screening…特定セクターや個別企業を除外する。
- ⑤ ポジティブ・ベスト・イン・クラス・スクリーニング/Best-in-class/positive screening…ESGへの取り組みが同業他社と比較対象の他のグループに比べて高い業種、企業、プロジェクトに投資。
- ⑥ サステナビリティ・テーマ型投資/Sustainability themed investing…(一般的なサステナブル投資5位)特定テーマ(クリーン・エネルギー、グリーン・テクノロジー等)で投資する。
- ⑦ インパクト投資・コミュニティ投資/Impact investing and community investing…社会問題や環境問題の解決を目的とする投資をする。

※2 国連のPRI/Principles for Responsible Investment/責任投資原則…

原則1「ESGインコーポレーション/ESG incorporation」と原則2「アクティブ・オーナーシップ/active ownership」がある。原則1「ESGインコーポレーション」を実現する投資方法は4つ、(1)「ネガティブ/除外・スクリーニング並びにポジティブ/ベスト・イン・クラス・スクリーニング」、(2)「国際規範に基づくスクリーニング」、(3)「サステナビリティ・テーマ投資」、(4)「ESG課題のインテグレーション」。原則2「アクティブ・オーナーシップ」は2つ、(1)「エンゲージメント」、(2)「議決権行使」である。GSIAでは「エンゲージメント並びに議決権行使」と「インパクト投資・コミュニティ投資」は「サステナブル投資(方法)」に含まれているが(上記※1)、PRIでは原則1「ESGインコーポレーション」に含まれない。

※3 SFDR/Sustainable Finance Disclosure Regulation/サステナブルファイナンス(持続可能な金融)開示規制…

「歴史的に欧州では国際規範に基づくスクリーニングとネガティブ/除外スクリーニングを持つ資産が大半を占めた。2021年3月10日に適用開始となったEU/欧州連合の「SFDR/Sustainable Finance Disclosure Regulation/サステナブルファイナンス(持続可能な金融)開示規制」により、国際規範に基づくスクリーニングとネガティブ/除外スクリーニング、そしてESGインテグレーションは、EU全て金融商品の期待される慣行の一部となっている/part of the expected practice of all financial products in the region。」(2021年7月19日付「Global Sustainable Investment Review 2020」～ <http://www.gsi-alliance.org/wp-content/uploads/2021/08/GSIR-20201.pdf>)。

(出所: GSIA/Global Sustainable Investment Alliance/世界持続可能投資連合、JSIF/日本サステナブル投資フォーラム、Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

●グリーン ISA(NISA のモデルとなった ISA でのグリーン投資)

英国が「グリーン産業革命」及び「BBG/Build Back Greener/よりグリーンな再建を」を推し進め、欧州中心にグリーン・ボンド、グリーン・ボンド・ファンド、グリーン・ファンドが急拡大する中、次に拡大しそうなのが英国の「グリーン ISA」だ。環境用語で「ISA」は国際海底機構だが(国連海洋法条約により深海底の鉱物資源の管理を目的する International Seabed Authority/ISA ~ <https://www.isa.org.jm/>)、**グリーン ISA の「ISA」は英国 ISA/Individual Savings Account/個人貯蓄口座、日本の少額投資非課税制度/NISA のモデルだ**(2021 年 10 月 18 日付日本版 ISA の道 その 34 ~ <https://www.am.mufg.jp/text/oshirase.211018.2.pdf>)。

英国では、EU 離脱/ブレグジット前に「ブレグジット ISA」(2019 年 8 月 13 日付日本版 ISA の道 その 277 ~ <https://www.am.mufg.jp/text/oshirase.190813.pdf>)が注目され、今は「グリーン ISA/Green ISA(Green Individual Savings Account/GISA、倫理的 ISA/Ethical ISA とも言われる)」が注目されそうだ。

グリーン ISA は「個人が ISA でグリーン・ファンド/green funds、環境に優しいファンド/eco-friendly funds に投資する時に使われるもの。グリーン・ファンドは通常、気候変動の緩和に取り組む企業や環境に対するより良い見通しを提供する新技術の企業に投資する。除外される可能性のあるものは ISA の取り扱い会社(プロバイダー、プラットフォーム)によって異なるが、一般的に、環境破壊(石油・鉱業/Oil and mining)や人権侵害のある企業を除外する。」

(2021 年 11 月 15 日付 ISA.co.uk「What is a Green ISA?」 ~ <https://www.isa.co.uk/investment-isas/ethical-isas/green-isas/>)。

尚、グリーン ISA は英労働党のブレア政権時代(2005 年 5 月 5 日 ~ 2010 年 5 月 11 日)の 2008 年 2 月に当時の野党(2010 年 5 月から与党)である英保守党の「影の財務相/shadow chancellor(首相の右腕として政策を支える)」である**ジョージ・オズボーン/George Osborne 氏**(その後 2010 年 5 月 11 日 ~ 2016 年 7 月 13 日に財務相となる保守党下院議員)が**環境に優しい企業に投資するグリーン ISA/Green ISA(Green Individual Savings Account/GISA)案を発表した**(2008 年 2 月 28 日付 Financial Times「The Tories' taxman」 ~ <https://www.ft.com/content/5e43b374-e56a-11dc-9334-0000779fd2ac>)。

「株式型 ISA/green stocks and shares ISA のオプションにグリーン/green stocks and shares を提供するプラットフォームは多く、その上位 11 社は The Big Exchange、BestInvest、Interactive Investor、Hargreaves Lansdown、Nutmeg、Wealthify、Abundance、Ethex、Triodos、Clim8 Invest、CIRCA5000。」(2021 年 3 月 1 日付 Good With Money「Top 11 platforms for a green stocks and shares ISA」 ~ <https://good-with-money.com/2021/03/01/top-11-platforms-for-a-green-stocks-and-shares-isa/>)
と言う(Hargreaves Lansdown は英プラットフォーム最大手のハーグリーブス・ランズタウンで、2019 年 8 月 5 日付日本版 ISA の道 その 276『英国ウェルス・マネジメント最新動向』 ~ <https://www.am.mufg.jp/text/oshirase.190805.pdf> を参照の事)。



英国のISA取り扱い会社のグリーンISA/Individual Savings Accounts/個人貯蓄口座の概要

2021年11月18日現在

取り扱い会社 (プロバイダー、プラットフォーム)	趣旨・基準等	ファンドの例 ()内は、アナリストによるレビュー。	対象ISA
HARGREAVES LANSDOWN ハーグリーブス・ランズタウン / Hargreaves Lansdown (個人向けDIYプラットフォーム最大)	責任投資のオプションは、ステュワードシップ、ESG インテグレーション、エクスクルージョン、サステナビリティ・フォーカス、インパクト投資、パッシブファンド、株式。	「Legal & General Future World ESG Developed Index Acc」(The Solactive L&G ESG Developed Markets Indexのパフォーマンスへの連動を目指す。炭素排出レベルから女性取締役数などESG基準で高スコア企業のウェートを高める。たばこや武器製造、国連グローバルコンパクト違反企業等を除外。)「Janus Henderson UK Responsible Income Inc」(ステュワードシップ、ESGインテグレーション、エクスクルージョン(アルコール、兵器、ギャブル、たばこ、化石燃料、原子力発電、動物実験)。投資対象企業は国連グローバルコンパクトに準拠。長期リターン良好。)	株式型ISA/Stocks & Shares ISA
Nutmeg ナツメグ/Nutmeg (ロボアドバイザー)	MSCIのESGスクリーンを用いて、社会責任投資ポートフォリオとスコア(1~10段階)を開発。タバコ・武器等を排除。	アクティブETF、スマートベータETF。	株式型ISA/Stocks & Shares ISA
abundance. アバundance・インベストメンツ / Abundance Investment (P2P レンディング・プラットフォーム)	グリーンインフラ開発事業等へのP2P レンディング(クラウドファンディング)を組み込んだイノベティブファイナンスISA(IFISA)を提供。2016年に国内初となる再生可能エネルギー投資のIFISA設定。	無し	イノベティブ・ファイナンスISA/Innovative Finance ISA, IFISA)
CLIM8 INVEST Clim8 Invest (アプリ)	クリーンエネルギー、クリーンテクノロジー、クリーンウォーター、サステナブルフード、スマートモビリティ、リサイクルなどのセクターから、気候変動への取組みにインパクトを与える企業に投資。カーボンインパクト(二酸化炭素排出の影響)や収益・成長性もスクリーニング。	アクティブ・ファンド	株式型ISA/Stocks & Shares ISA

(出所: 各社HP等より三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部作成)

グリーンなイノベティブ・ファイナンス ISA/Innovative Finance ISA/IFISA もある(イノベティブ・ファイナンス ISA は 2021 年 10 月 18 日付日本版 ISA の道 その 344「金融所得課税の見直しは NISA と共に NISA の恒久化と年間投資上限額引き上げ、新ジュニア NISA/日本版 529 プラン(米国の教育資金積立制度)、成長の為に新しい NISA を期待!~NISA の本家・英国では今~」(https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_211018_2.pdf)。 「2016 年 4 月 6 日にプラットフォーム会社 Abundance が設定した英国初のイノベティブファイナンス ISA は再生可能プロジェクトに投資するものでグリーン経済/green economy(持続可能な発展を達成する経済のあり方)を 285 億ユーロ引き上げる可能性がある。」(2016 年 4 月 6 日付 edie「Could the UK's first Green ISA create a £60bn investment pot?」~ <https://www.edie.net/news/12/Could-the-UK-s-first-Green-ISA--create-a-60bn-investment-pot/>)である。

以上だが、今回は欧州のグリーン、ESG の E(環境)中心に話してきた。ただ、それ以外、米国や日本も重要であるし、ESG の S(社会)や ESG の G(企業統治)G』も重要である。それらについてもしっかり理解して、グリーン、ESG の健全な拡大を共に目指していきたい(後述※3 参照)。

※3: 欧州のグリーン、ESG の E(環境)以外の ESGs…



今回は欧州のグリーン、ESG の E(環境)中心に話したが、それ以外、米国や日本も重要であるし、ESG の S(社会)や ESG の G(企業統治)G』も重要だ。それらについては以下を参考にしてほしい。

- ・日本と欧州と米国と世界の ESG については、2021 年 5 月 31 日付日本版 ISA の道 その 334「世界のサステナブル投資ファンド(最新のデータと規制)~日本のサステナブルファイナンス有識者会議報告書、欧州のサステナビリティ開示規制/SFDR、米国の ESG 投資&議決権行使ルールからテキサス州のアンチ ESG 法まで~」(https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_210531_2.pdf)。
- ・米国の E(環境)と G(企業統治)については、2020 年 12 月 17 日付日本版 ISA の道 その 324「米国のフィデューシャリー・デューティー・ルールや ESG ルール、最善の利益規制/Reg BI やフォーム CRS(日本の金融庁が「重要情報シート」で参考)、私募ファンド・ルールが破棄される!?(ミッドナイト・レギュレーション?)」(https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_201217.pdf)。
- ・世界と欧州の ESG については、2020 年 11 月 6 日付日本版 ISA の道 その 320「ESG は ETF 以来の革命、欧州で UCITS 以来の最も重要な進化!? 米大統領選の結果により、米年金の ESG ルールはどうなる? ~今は世界の ESG 投信データ等、ESG について幅広く調査・研究をしていく時(欧米の政治などをしっかり見ながら)~」(https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_201106.pdf)。

以 上

三菱 UFJ 国際投信【投信調査コラム】日本版 ISA の道 バックナンバー:「各年ごと…

<https://www.am.mufg.jp/market/report/investigate.html>」,「2013 年 2 月 1 日付日本版 ISA の道 その 1 から一気に見る/検索する…<https://www.am.mufg.jp/smp/market/report/investigate.html>」もしくは Google 等で「投信調査コラム」もしくは「日本版 ISA の道」と検索。

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 当資料は日本版ISA(少額投資非課税制度、愛称「NISA/ニーサ」)に関する考え方や情報提供を目的として、三菱UFJ国際投信が作成したものです。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料に示す意見等は、特に断りのない限り当資料作成日現在の筆者の見解です。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。
- 投資信託は、ご購入時・保有時・ご換金時に手数料等の費用をご負担いただく場合があります。

本資料中で使用している指数について

MSCIワールド・インデックス及びMSCIワールドESGリーダーズ・インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
ブルームバーグ(BLOOMBERG)は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)の商標およびサービスマークです。バークレイズ(BARCLAYS)は、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシー(Barclays Bank Plc)の商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックス(BLOOMBERG BARCLAYS INDICES)に対する一切の独占的権利を有しています。